

別記様式第 15 号 (第 6 条関係)

(表)  
原 状 回 復 誓 約 書

年 月 日

(宛先) 周南市農業委員会会長

誓約者 住所  
氏名  
電話番号

代理人 資格  
住所  
氏名  
電話番号

農地法 (昭和 27 年法律第 229 号) 第 4 条の農地の転用 の 許可を申請する  
第 5 条の農地等の転用のための権利移動 届出をする

に当たり、その目的が終了した後直ちに、下記のとおり原状回復することを誓約します。

記

土地の表示	大字	字	地番	地目		面積 m <sup>2</sup>
				登記簿	現況	
原 状 回 復 の 実 施 期 間	年 月 日から 年 月 日まで (転用工事の期間内に含む。)					
土地所有者への 引渡し予定期日	年 月 日 (転用工事の期間内に含む。農地法第 4 条による一時転用は不要)					
土 地 の 形 状 変 更 等	次のいずれかにチェック <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 有 (造成等を加えて農地へ復元する。) <input type="checkbox"/> 無 (転用前の状態で農地へ復元する。)					

(裏)

原 状 回 復 (農 地 復 元) の 方 法	<p>(1) 転用に際して、現在の耕土（表土）を一時撤去 （許可申請書又は届出書に添付の付近見取図等に堆積場所の位置を記入のこと。）</p> <p>(2) 転用後の耕土（表土）の復元処理（該当するものにチェック☑）</p> <p><input type="checkbox"/> 一時除去した耕土を用い、農地に復元する。</p> <p><input type="checkbox"/> 一時除去した耕土及び外部から搬入する土砂（搬入先、搬入量等を具体的に記入のこと。）を用い、農地に復元する。</p> <p>搬入先： 搬入量：</p> <p><input type="checkbox"/> その他（具体的に記入のこと。）</p> <p>(3) 復元作業の方法（該当するものにチェック☑）</p> <p><input type="checkbox"/> 自家労力により農地に復元する。</p> <p><input type="checkbox"/> 外部発注により農地に復元する。</p> <p>発注予定先：</p> <p><input type="checkbox"/> その他（具体的に記入のこと。）</p> <p>(4) 復元作業での農地への影響が少ないよう配慮すること、安全対策（具体的に記入のこと。）</p>
原状回復の費用 を負担する者	

- 注 1 誓約者の住所及び氏名は、法人にあっては、その主たる事務所の所在地並びに法人の名称、代表者の職名及び氏名を記入すること。
- 2 代理人は、法定代理人にあっては、代理人資格として親権者、未成年後見人、成年後見人、保佐人又は補助人のいずれかを記載すること。また、法定代理人であることを証する書類（保佐人又は補助人はあわせて代理権を有することを証する書類）を添付すること。任意代理人にあっては、その資格を記載の上、委任状を添付すること。
- 3 「第4条の農地の転用、第5条の農地等の転用のための権利移動」及び「許可を申請する、届出をする」は、該当するものをそれぞれ○で囲むこと。